

【あさひが丘大とんどまつり】

年始の風物詩あさひが丘大とんどまつりが、令和2年1月12日（日）にあさひが丘近隣公園で開催されました。門松や正月飾り、古いお守り、書初めなどを「とんど」の火で燃やして炊き上げし、「無病息災」「家内安全」「五穀豊穡」「商売繁盛」「厄払い」などを祈願する儀式として毎年開催しています。竹の爆ぜる音は災いを退ける、とんどの火にあたると風邪をひかない、書初めが高く舞い上がると字が上手くなる、とんどで焼いた餅を食べると病気にならない などの言い伝えがあります。当日は午前8時より、曇天の中竹の切り出し、とんどの組み上げまで、住民ボランティア50名の皆様のご協力で正午過ぎ立派なとんどが完成しました。

午後3時の年男、年女の皆様による点火時には、1,000人以上の住民の皆様が駆け付け「とんどまつり」を楽しんでいただきました。

天高く舞い上がる炎を見て今年も良い年でありますように、住民間の絆づくりに寄与できればとお祈りしました。

【切り出した竹の積み込み】

孟宗竹約60本を近くの山より切り出し、通行車両に気を付けながら、大型トラックに積み込み近隣公園に運搬。



【とんどの組立】

基本竹をクレーンで吊り上げ固定し、周りに枠組み竹を枠組みし、基礎を作る作業。



【 とんどの完成 】

とんどの枠組みの中へ、あんこと呼ばれる燃える材料をいれ、飾り竹で飾り付けをし、完成。
完成したとんどの上部から、日浦小学校の児童の書初めを巻き付け仕上げ。
ボランティアの皆様のご協力で12時過ぎ、令和最初の立派なとんどが完成しました。



ドローンによる上空からの撮影。



全員で記念写真。



【 ボランティアの皆様の昼食 】

午後3時の点火まで昼食タイム。とんどづくりのボランティアの皆さん全員での楽しい昼食懇親会。
弁当と温かい豚汁を肴に酒を酌み交わし乾杯。疲れをいやし絆づくり。



【 午後3時点火 】

今年の年男、年女の皆さんによる点火。



【 とんど炎上 】

日浦小学校児童の書初めも空高く舞い上がりました。



【 樽募金 】

あさひが丘地区社会福祉協議会による樽募金。多くの住民の皆様の愛の募金、ご協力ありがとうございました。



【 かつぼ酒 】

参加住民の大人たちにかつぼ酒の無料サービス。

青竹の筒にお酒を入れ、とんどの火でお燗。竹のエキスがお酒に溶け込みとても美味。大好評でした。



【 友人同士の談笑 】

友人同士が、かつぼ酒、ビールを飲みながら談笑。絆づくり。



【 とんどの残り火でもち焼き 】

とんどの炎が落ち着いたら、残り火で各自が持参した正月用の鏡餅やお餅を焼く。
この残り火で焼いたお餅をたべ、無病息災を祈る。

